

# 桃園公園施設再配置事業

建設局 公園緑地部 緑政課  
令和3年3月31日

# 1 事業概要及び変更の内容

平成29年6月

「桃園公園・城山緑地施設再配置計画」を常任委員会報告、事業着手  
【事業目的】

庭球場の整備や弓道場の再配置、わんぱく広場や駐車場の再整備などを行い、本市の西部地区を代表するスポーツの重要な拠点としての機能強化を図る。

## ■事業着手後の社会情勢等の変化

- ・ 児童文化科学館の公園外への移転（平成30年2月決定）
- ・ 八幡東柔剣道場の桃園公園への移転（令和3年2月決定）

計画の変更（内容、事業費、事業期間）

# 1 事業概要及び変更の内容

	当初	変更
対象箇所	桃園公園（運動公園）	変更なし
事業面積	約113,000m <sup>2</sup> 全体面積：17.3ha	変更なし
事業内容	①庭球場の整備 （コート新設、ナイター照明新設、観覧席増設、壁打ちコート増設） ②弓道場の再整備（建替） ③駐車場の増設 （プール周辺） ④わんぱく広場（遊具広場）の再整備	①庭球場の整備 （コート新設、観覧席増設、壁打ちコート増設、 <b>児童文化科学館跡地へのナイター照明付庭球場等の整備</b> ） ② <b>桃園武道場（仮称）の新設</b> （ <b>弓道場と柔剣道場の合築</b> ） ③駐車場の増設 （プール周辺及び <b>当初計画の庭球場用地に駐車場を増設</b> ） ④わんぱく広場（遊具広場）の再整備
事業費	950百万円	<b>1,712百万円</b>
事業期間	平成29年度から令和4年度まで	平成29年度から <b>令和6年度まで</b>

# ※八幡東柔剣道場の移転について

## (1) 検討に至った経緯

令和2年6月

八幡東柔剣道場の敷地について、隣接する福岡ひびき信用金庫より本店機能拡充のため土地の購入希望あり

以下の理由から、八幡東柔剣道場の敷地について、売却の検討に入る。

- 福岡ひびき信用金庫は、令和6年1月の創業100周年にあわせ、本店社屋の改修・増築を検討しており、本店機能拡充のためには八幡東柔剣道場の敷地が必要であること。
- これまで市内の中小企業支援に努めてきた企業であること。

## (2) 公共施設マネジメント実行計画における位置づけ

公共施設マネジメント実行計画における八幡東柔剣道場の位置づけ  
⇒ 約20年後に廃止を検討する施設

計画策定時には想定していなかった事情（土地購入希望）により、約20年後に行う予定であった八幡東柔剣道場の移転または廃止を現時点で検討

近隣武道場・体育館の利用状況をふまえ移転・廃止を検討

結果

いずれの施設も夜間利用が多く利用者が競合するため、調整は困難であり、八幡東柔剣道場を廃止する場合は別途代替機能の確保が必要。

### (3) 移転の検討結果

八幡東柔剣道場の移転候補地：桃園公園

#### 理由

- 現在の八幡東柔剣道場から比較的近い位置にある（直線距離1.5km以内）。
- 新たな敷地の確保が不要（公園内の活用可能な箇所に整備）。
- 公園整備の一環として行うことで国庫補助金の対象となる。
- 整備予定の弓道場と合築が可能（維持管理の効率化）。
- 現在、再整備を進めており、柔剣道場を含めた一体的な整備計画が可能。

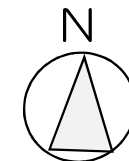
桃園公園に移した場合・・・

上記利点があり、また、現柔剣道場の20年間の残存価値や新たな柔剣道場の整備などの費用及び当該地の売却や固定資産税などの収入を試算した結果、20年後よりも現時点で桃園公園に建て替えた方が有利である。

方針：八幡東柔剣道場を桃園公園に移転新築（弓道場と合築）

## 2 桃園公園の立地

- 城山球場
- 城山庭球場
- 城山体育館



# 3 桃園公園の現況（令和3年2月現在）





## 4 施設の概要（令和3年2月現在）

名称	開設	施設概要
庭球場	昭和33年	オムニコート8面、クレーコート3面、壁打ち1面
弓道場	昭和40年	近的、遠的
野球場	昭和23年	両翼100m、中堅125m
運動場	昭和28年	18,000m <sup>2</sup> 、ナイター設備
わんぱく広場	昭和38年	複合遊具など
室内プール（新）	令和2年	公認50m（8コース）、25m（6コース）、子供用プール、幼児用プール
児童文化科学館	昭和45年	※東田地区へ移転予定
駐車場		駐車台数：271台

# 5 変更計画案の概要

## 5-3

### ■ 駐車場増設

- ・旧屋内プール跡地
- ・庭球場跡地（2面廃止）に駐車場を増設

## 5-2

### ■ 弓道場の再配置

### ■ 桃園武道場（仮称）の新設

- ・弓道場と柔剣道場の合築

## 5-1

### ■ 児童文化科学館跡地の整備

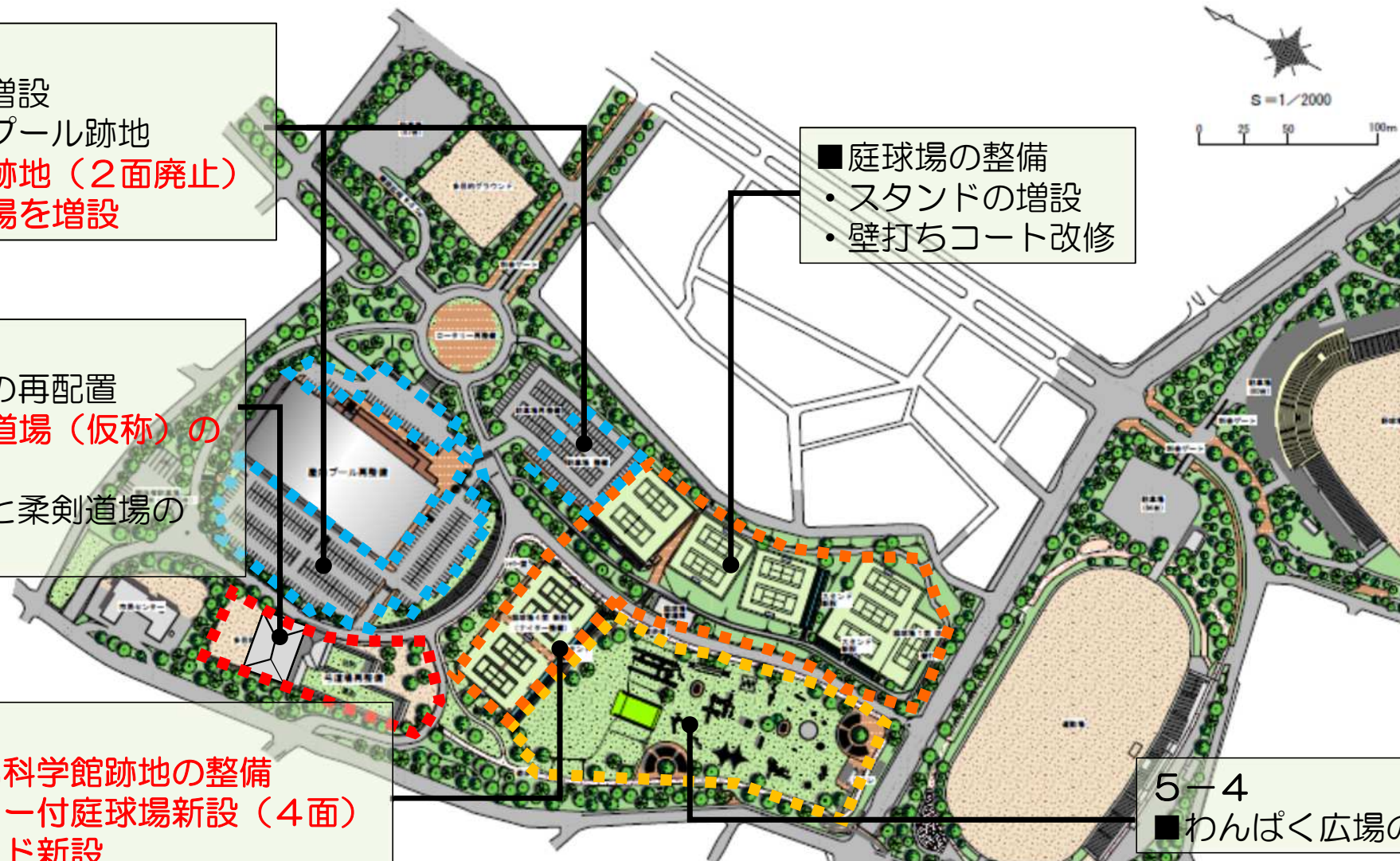
- ・ナイター付庭球場新設（4面）
- ・スタンド新設

### ■ 庭球場の整備

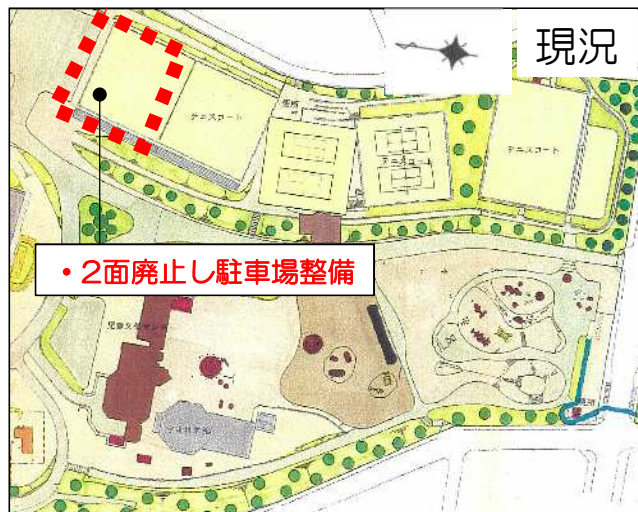
- ・スタンドの増設
- ・壁打ちコート改修

## 5-4

### ■ わんぱく広場の再整備



# 5-1 庭球場の整備



- 城山緑地の庭球場及び城山庭球場を廃止（計4面）、桃園公園に集約
- 桃園公園の庭球場を2面廃止し、駐車場として整備
- 児童文化科学館跡地にナイター照明付き庭球場を4面新設
- 庭球場スタンドを増設（700人⇒2400人）



## 【庭球場集約イメージ】

現況（計15面）

計画（計13面）

廃止

城山庭球場（2面）  
城山緑地庭球場（2面）

桃園公園庭球場（11面）  
※壁打ち1面

集約

桃園公園庭球場（2面）

桃園公園庭球場（11面）  
※壁打ち1面

## 5-2 弓道場の再配置・八幡東柔剣道場の移設

### 【弓道場】

- 施設の老朽化、アーチェリー場と兼用
- 過去に矢が防矢ネットを超えて弓道場北側の市民センターに飛び込む事故が発生（平成28年7月、8月）

### 【八幡東柔剣道場】

- 八幡東柔剣道場の桃園公園内への移転の方針が決定

- 弓道場の建替えに合わせて、的場を南側へ変更（アーチェリー場の機能は城山緑地へ移転）
- 八幡東柔剣道場を桃園公園に移設
- 桃園武道場（仮称）の新設（弓道場と柔剣道場の合築）を検討

## 5-2 弓道場の再配置・八幡東柔剣道場の移設

弓道場　　：近的6人立、遠的6人立  
（現況：近的5人立、遠的（アーチェリー）5人立）

柔剣道場：柔道場2面、剣道場2面  
（現況：柔道場2面、剣道場2面）

共用スペース：トイレ、更衣室、会議室、事務室、倉庫

## 5-3 駐車場の増設

- 大会時等に駐車場が不足している
- 特に複数大会が同時に開催されるときは顕著

- 旧屋内プール跡地等を駐車場として整備
- 公園利用者以外の不法駐車対策として公園内の駐車場を有料化

種別	現況①	当初計画	変更計画②	増減②-①
普通自動車	271台	482台	623台	+352台
大型バス	-	5台	5台	+5台
合計	271台	487台	628台	+357台

【大会時の混雑状況】



## 5-4 わんぱく広場の再整備

わんぱく広場・・・市制15周年記念事業として、市内の小学生からアイデアを募り、整備した遊具広場。

- ・一部開設当初からの遊具が残るなど老朽化しているものが目立つ

既存遊具の改修やリニューアルを行い、施設跡地を活用して広場や斜面遊具を整備することで遊具広場としてのさらなる魅力向上を図る。

【開設当初からある遊具の一例】



## 6 事業費

整備内容	当初	変更	増減
①庭球場整備	2.0億円	3.5億円	+1.5億円
②駐車場整備	2.5億円	3.3億円	+0.8億円
③弓道場再配置（建替）	2.0億円	7.3億円	+5.3億円
④柔剣道場移設（新築）	-		
⑤わんぱく広場整備	3.0億円	3.0億円	-
総事業費	9.5億円	17.1億円	+7.6億円

### ○事業費増の内訳

- ・ 児童文化科学館跡地の整備に付随するもの

① + ② = +2.3億円

- ・ （仮称）桃園武道場の新築に付随するもの

③ + ④ = +5.3億円      計 +7.6億円



## 8 事業スケジュール（当初）

箇所\年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
駐車場	基本設計	実施設計	整備工事 新プール周辺		整備工事 旧屋内プール	
旧屋内プール			解体設計	解体工事		
弓道場				実施設計	建築工事	
庭球場					実施設計	整備工事
わんぱく広場					実施設計	整備工事

全面供用開始

# 8 事業スケジュール（変更）

箇所\年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
駐車場	基本設計	実施設計	整備工事 <small>新プール周辺</small>			整備工事 <small>旧屋内プール</small>		整備工事 <small>庭球場跡</small>
旧屋内プール			解体設計	解体工事				
弓道場 柔剣道場					実施設計	新築工事		
庭球場					実施設計	整備工事 <small>スタンド増設</small>	整備工事 <small>科学館跡地</small>	
児童文化 科学館						移転予定	解体工事	
わんぱく 広場							実施設計	整備工事

公共事業再評価

全面供用開始

## 9 事業の進捗状況

### 【完了】

- 新たな室内プールの整備が完了  
(令和2年6月オープン)

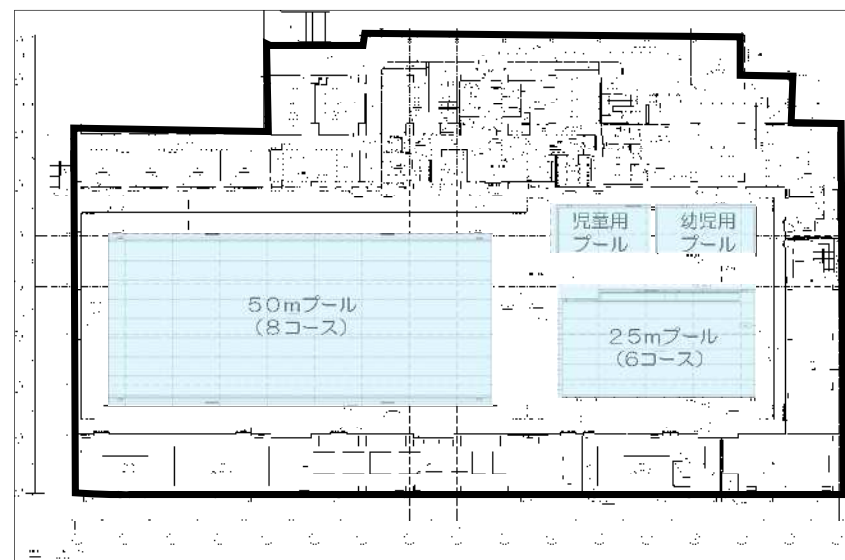
### 【現在実施中】

- 旧室内プールの解体工事
- プール周辺における駐車場整備

進捗状況（プールの整備事業を除く） (百万円)

	~H30	R1	R2	総事業費
事業費	21	39	257	1,712
進捗率	1%	4%	18%	-

新室内プール平面図



新室内プール



R2.6撮影

駐車場整備状況



R2.11撮影

# 10 事業の投資効果

○費用便益比 (B/C) = 1.71

※評価対象年度：令和2年度、計測期間：50年間  
改訂第4版

大規模公園費用対効果分析手法マニュアルを用いて算出

(参考) 当初費用便益比 (B/C) = 2.06

## ○総便益 (百万円)

利用	12,947
環境	6,115
防災	7,294
合計	26,355

利用…対象公園に整備されている公園施設の魅力値などに応じて、ここに来るまでの移動費用などを総合的に勘案した価値

環境…間接利用価値のうち、緑地の保存などの環境の維持・改善、景観の向上に役立つ価値

防災…間接利用価値のうち、災害時の避難地の確保などの防災に役立つ価値

## ○総費用 (百万円)

用地費	9,671
施設費	1,775
維持管理費	3,936
合計	15,382

用地費…無償で取得した土地であっても用地機会費を算出し、用地費とみなす。無償で取得できた土地であっても、他の用途向けに売却することにより得たかもしれない利益を失ったという「機会損失」の考え方に基づくもの。

施設費…計測対象期間の整備費に将来の修繕費 (50年間分) を加えたもの

## 1 1 今後の整備に関する考え方

桃園公園は、スポーツの大会や地域住民のウォーキングなどの健康づくり、子どもの遊び場として活用されるなど、多くの市民から利用されている。



可能な限り早期に施設の再配置や遊具広場のリニューアルを実現させ、これらの整備を通じて、桃園公園が本市の西部地区を代表するスポーツの重要な拠点となるよう整備を進めたい。